

応用心理士 ニュースレター No.3

日本応用心理学会

1998年7月25日

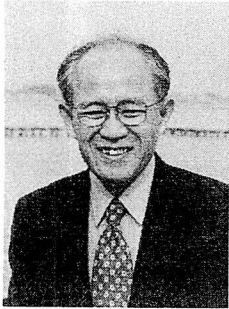
〒161-8556 東京都新宿区下落合1-7-7
富士短期大学内 応用心理士事務局
ニュースレター編集部

目 次

緑にありて土を思う.....	田 中 昌 人	2
応用心理学の展望.....	大 島 貞 夫	2
応用心理学の展望.....	小 野 浩 一	3
応用心理士の役割	岡 村 一 成	3
カウンセリング.....	石 井 康 弘	3
ポリグラフと応用心理士	西 田 順 造	4
応用心理士になって	田 野 洋 一 郎	4
応用心理士取得者名簿		5
事務局より		6

緑に在りて土を思う

日本応用心理学会 会長 田中 昌人



日本応用心理学会の前身が各種のテストを検討するための研究会として生まれてから約70年が経過しました。戦後研究者個々の戦争への反省を基に、平和な社会に貢献する応用心理学が各分野に新たな学会などを創りつつ拡がり育ってきました。そこに想いを致しながら1998年の世界人権宣言50周年に日本応用心理学第65回大会を龍谷大学で開催させていただくに当たって私が考えたことは「応用心理学の社会的責任と説明責任」ということでした。国際連合関係機関では21世紀の基本課題として“Peace”と“Development”を掲げ、1996年には開発計画部門でも、今後の政治、経済のみならず科学技術や産業分野においてもこれまでの利潤最優先の誤りを改め、それらの活動が人びとの納得と合意を形成しつつ社会的責任と説明責任を果たして進められていくことを求めています。応用心理学も人間を単に人的資源としてのみみるのではなく、一層例外なくすべての人間の人権を持続的に守り尊重していく学問として在ることが希われていくことでしょう。

この間、わが国にも自らは望むことなく公権力との関係で対立関係におかれたり或いは施策の対象外とされてきた人びとがいます。その判定に応用心理学の技術が用いられました。予防接種被害者や「公害」被害者の裁判や救済措置に際して個々に記されているテスト結果などが、真に加害やその後の状況を科学的に解明しかつ被害者の発達保障に貢献するものになっているかという点、私にはあまりにも問題が多かったと言わざるを得ないと思われまふ。そ

こで応用心理学の社会的責任が果たされず、被害者に対する説明責任や情報公開責任も果たされていないとするならば、そのような応用心理学の技術とその適用が医療や福祉、教育などの諸分野でこれから真に貢献していくものたり得るのだろうかと思われまふ。また現在2日に1か所といわれる増加ぶりをみせて4,400か所にもなっている障害を有する人たちのための法外施設である共同作業所などで労働をしている人のことを労働行財政は一切考慮していません。このような行政が除外しているところには応用心理学は存在しないのでしょうか。そもそも現行施策という「程度別処遇」政策の枠内で果させられている応用心理学の技術というものは、どの発展段階での応用心理学の技術であると自己評価をしたらよいのでしょうか。応用心理学を廃したら解決するものでもありません。先のようなあり方を科学的に克服をしていく中に応用心理学の真の発展があるように思われまふ。

応用心理学が他の学問と共にあって、例外なくすべての人びとと一人ひとりの人間を歴史の主人公として、生きている限りそこに真の普遍的自由をもたらす、人権を擁護し、人間性を尊重してその人格性の発達を保障し、社会の価値観を正すものとして、もっと社会的責任と説明責任を果たす努力を行いつつ学問的に大きく発展していくものになっていくことが求められているように思われまふ。

その出発の一つとして認定応用心理士も社会における私的な応用心理士に留まるのでなく、人の世のよき土として、人権擁護の心理士と呼ばれるような、これからの時代における真の意味での公的な応用心理士となっていく努力が求められていると思うのですがどうでしょうか。

このような点からも認定応用心理士の資格取得と自己研修が盛んになることを期待します。

(龍谷大学教授)

応用心理学の展望

大島 貞夫

1959年頃、筆者は慶応大学の精神科心理室で仕事をしていましたが、その小さな面接室に“宇宙精神医学研究所”という看板が掲げてあった。これは、北

杜夫氏(当時、医局員)の半ば悪戯、半ば本気の仕掛けだったのであった。

それから約40年宇宙の学は発展しているようである。が、それにしては、心理学の面から取り上げられた研究が少ないようである。応用心理学会としても少くも情報なり、研究が表に出てきても良さそ

うに思う。

宇宙カプセルや宇宙船の中での、心理面における諸変化等の情報は一般の心理学にも役立つに違いない。この際、宇宙飛行士を会員に迎えてスペース心理学を知ることにも興味をもてると思う。

もう一つは、若手の会員の参加を増やすことが学会の将来の展望を開いてゆくことは必至で、現学会としても何か工夫が欲しいところである。

(明治学院大学教授)

応用心理学の展望

小野 浩一

ひとくちに応用心理学といっても、よく見るとその中にまた基礎的研究や応用的研究があって、その研究領域は広範囲にわたっている。また、研究中心ということではなく、心理学の知識をなんらかの形で現場で応用するといった文字どおりの応用心理学もある。こういった応用現場からの知識の発信がもっと盛んに行われるようになると、応用心理学は一段と活性化するのではないだろうか。

応用現場でリサーチを行うことには確かに困難もある。直面している当面の課題をまず第一に解決する必要があるだろうし、組織や同僚の理解も必要である。また研究を行うにしても対象者は多様な歴史的背景あるいは把握できない多くの変数にさらされ

ており、実験室での基礎研究のように環境条件を十分統制し、諸変数を系統的に操作することは難しいだろう。

ここで想起するのはサイエンティスト・プラクティショナー・モデルである(詳しくは行動分析学研究、1996年第9巻2号、特集実践研究、pp172-177参照)。「実践家は研究者であれ」というこのモデルの理念はもっと理解されてしかるべきだと思う。また、最近見直されている一事例の研究デザインの利用なども応用場面での研究促進の一助となるかもしれない。

応用現場は壮大な実験フィールドである。従って、応用現場にいる心理学者が面白い研究を行うようになれば、実験室に優るとも劣らない興味ある知見が次々ともたらされるはずである。

(駒澤大学教授)

応用心理士の役割

岡村 一成

現代は資格の時代といわれているように、社会では専門的分野で働く人々に、一定水準の保障を求めようになってきました。心理学の領域でも例外ではありません。心理学関係の分野で働く人が、社会的に承認され、安定化するために、資格制度設定の必要性が生じてきたのです。

現在、いくつかの法人や学会では、心理学関係の特定分野の資格認定を行っています。本学会の「応用心理士」も、このような社会のニーズに応え、学会員の専門性のレベルを保障し、社会的活動をバックアップする必要性から誕生したのです。

本学会の認定「応用心理士」の資格制度は「臨床心理士」や「産業カウンセラー」などの資格制度のように、特定の職域に限られたものではありません。教育関係、相談関係、福祉関係、司法関係、矯正関

係、医療、看護関係、人事・労務関係、交通関係など、応用心理学と関係のある専門職で活躍している人、またきちんとした業績を持っている人を対象に、一定の手続きを経て認定しています。

認定「応用心理士」は、資格であって免許ではありませんが、これを所持することによって、多くの人々の承認を受け、職場における活動は現在よりもさらに拡大されてくるものと思われます。

ところで、「応用心理士」が社会的に承認され、応用心理学の専門職に従事している人々の活躍の場を広げるためには、本学会員の有資格者が一人でも多く、「応用心理士」の資格認定を受けていただくことだと思います。すでに「応用心理士」を取得された会員の皆さんには、心理学的な仕事の重要性をわきまえ、指導的立場にたつてご活躍されるとともに、「応用心理士」の仲間を増やすことにも、ぜひご協力いただきたく、お願い申し上げる次第です。

(富士短期大学教授)

カウ ン セ リ ン グ

石 井 康 弘

地区議員・高校教員45歳、教育相談室係。毎朝、学校の駐車場で乗用車から生徒を引き摺りだそうとする母親と担任。登校はするものの、うつむき、泣きじゃくる新入生。よくよく話を聴き、共感的に理解し、問題や原因をはっきりさせる。次の日、母親と生徒は明るい表情で登校した。新入生も教育相談室で、落ち着いた学校生活にはいった。

現在、教育相談室で学校生活を送っている生徒7, 8名。そのほか、校内で家庭、進路、成績、人間関係など様々な問題を相談に来る生徒がいる。

数年前、クラス担任として、毎日午後のホームルー

ムで一日の出来事をテーマに生活のルールを指導、学校生活への動機づけをまとめとしてきた。大きな問題もなく一年を経過、新学年のクラス編成をしたところ、成績においても同学科、各クラスの上位へ指導した生徒がはいっていた。日常の生活指導が生徒、およびクラス全体の学習意欲を向上させたのである。

また、職場の同僚・仲間からも相談の依頼があり、それに応じることもしばしばある。

『応用心理士』資格取得により、個人・教員として地域社会や職場において、役割を再認識するとともに責任の重大さを感じている。

(倉敷翠松高等学校教諭)

ポ リ グ ラ フ 検 査 と 応 用 心 理 士

西 田 順 造

科学捜査研究所に在職し20年以上の歳月が経過した今、「認定応用心理士の手引き」は初心にかえて、本来の研究テーマを思い起こす契機となった。それは精神的健康を理論的背景とした「人の生き方に関する心理学的研究」のワンステップとして、理想的生き方の対極に位置する、精神的に健康とはいえない社会的不適応者である犯罪者について、実際の現状はどうなのか、どんな人々なのかを肌で感じ、かつ理論と実践との相違を把握すべく飛び込んだ組織であった。数年も体験すれば、ある程度の収穫と貢献ができるだろうと考え、次のステップは精神的病者の理解だと内心おもっていた。しかし、限られ

た生理指標で、人の「心の深遠」を探索する心理鑑定の容易でないことが次第にみえてきた。かといって途中で投げ出すこともできず、その10倍の歳月を経て、ようやく霞が消え、先がぼんやりと見え始めてきたように思える今日この頃である。

現在まで2,000人近い被検査者と対面し、年齢、性別、職業も異なり、最近では犯罪の国際化も加わり、欧米はじめ東南アジア、アフリカと国籍や人種も多種多様な対象者と接しながら、一般的にいわれている「嘘発見」も極めてグローバルになったものとしみじみ感じている。今後は「応用心理士」の認定を受けた以上、その主旨に沿った範囲でなんらかの力を尽くしたいと考えております。

(千葉県警察本部科学捜査研究所心理科長)

応 用 心 理 士 に な っ て

田 野 洋 一 郎

警視庁少年相談担当心理鑑別技師、教護院教護、児童相談所児童福祉司・心理判定員、情緒障害児短期治療施設セラピスト、精神薄弱者・身体障害者更生相談所心理判定員、県庁更生福祉課職員、知的障害者授産施設心理担当、これが私のこれまでの履歴である。

県更生福祉課で平成5年度から関わった、岡山県

障害者能力開発促進プログラム事業では、主に知的障害者の芸術的潜在能力の開発に取り組み、試行錯誤を繰り返した後、平成8年度には岡山県吉備の里能力開発センターを開設し、同時に同センター（授産施設）への出向となった。

利用者の芸術的潜在能力の開発成果については、『厚生福祉（時事通信社）』などで取り上げていただいたように、我々スタッフの予測を遥かに越えるものであった。作品の一部は長野でのアートパラリンピック、高知県大方町のTシャツアート展などで注

目され、幸いにも酒造メーカーから、酒瓶のラベルにというよううれしい話も持ち上がっている。企業のフィランソロピー活動ともリンクした施設運営が今後は期待される。

今年、再び児童相談所での相談業務に復帰はしたが、これまでの経験から単に臨床心理学的な視点だ

けではなく、より広い視野から業務を見据えていきたいと思うようになり、あえて応用心理士となった。

与えられた職域の中で、利用者の方々の福祉の向上のために、応用心理士として一体何ができるのか、皆様方の御助言も仰ぎながら模索していきたいと思う。

(岡山県倉敷児童相談所)

認定「応用心理士」登録者名簿

(1998年3月現在)

(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)
S-1	森 重 敏	20	小 尾 隆 一	49	長谷川 孫一郎
S-2	田 中 熊次郎	21	遠 藤 定 雄	50	大 塚 博 保
S-3	塚 田 毅	22	箭 内 敏 夫	51	今 井 省 吾
S-4	黒 田 正 典	23	沢 宮 容 子	52	本 田 幸 八
S-5	松 村 康 平	24	藤 澤 明	53	今 井 欣 悦
S-6	永 澤 幸 七	25	金 丸 徳 久	54	佐 藤 怜 伶
S-8	斎 藤 幸 一 郎	26	岸 本 英 男	55	齋 藤 勇
S-9	奥 沢 良 雄	27	大 塚 一 郎	56	小 林 成 光
S-10	肥 田 野 直	28	坂 口 哲 司	57	大 坪 幸 實
S-11	中 川 大 倫	29	加 古 明 子	58	高 橋 敷
H-1	駒 崎 勉	30	中 尾 勢 津 夫	59	外 村 近
1	岡 村 一 成	31	横 田 愛 子	60	長 谷 俊 彦
2	田之内 厚 三	32	川 村 玲 子	61	大 瀧 法 子
3	渡 部 章	33	洞 内 祥 次	62	林 潔
4	藤 田 主 一	34	安 藤 詳 子	63	飯 田 穎 男
6	池 田 恵 利 子	35	中 尾 久 子	64	斎 藤 永 子
7	高 嶋 正 士	36	安 部 保 子	65	鈴 木 由 紀 生
8	浮 谷 秀 一	37	和 田 全 弘	66	大 久 保 康 彦
9	小 宮 敏 克	38	高 橋 哲 也	67	笹 野 完 二
10	廣 島 克 佳	39	中 村 昭 之	68	玉 井 寛
11	久 保 田 小 枝 子	40	恩 田 彰	69	稲 本 俊 輝
12	高 石 光 一	41	草 野 美 根 子	70	加 藤 博 己
13	中 淑 子	42	松 本 洸	71	加 藤 基 子
14	大 村 政 男	43	片 山 義 弘	72	牧 野 勝
15	鈴 木 啓 之	44	小 野 紘 昭	73	菊 池 清 勝
16	中 原 弘 之	45	鈴 木 秀 明	74	深 田 高 一
17	石 川 雄 三	46	三 宅 洋 一	75	村 松 玲 美
18	松 尾 典 子	47	山 本 勝 則	76	佐 伯 典 彦
19	小 杉 常 雄	48	下 司 昌 一	77	手 島 茂 樹

(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)
78	馬場 房子	90	清水 武	102	田野 洋一郎
79	黒田 喜久二	91	長田 一臣	103	石井 康弘
80	高橋 たまき	92	藤川 美枝子	104	藤沢 伸介
81	小林 幹児	93	森下 節子	105	深沢 伸幸
82	平野 馨	94	松下 由美子	106	後藤 嘉余子
83	神作 博	95	稲越 孝雄	107	橋元 慶男
84	内海 滉	96	鈴木 浩明	108	中村 完
85	北川 睦彦	97	中田 栄	109	清水 増三
86	佐々木 弘明	98	藤井 博英	110	伊藤 恭子
87	高橋 宣昭	99	樋口 日出子	111	兼久 満
88	正田 亘	100	馬場 昌雄		
89	西田 順造	101	望月 稔		

(以上 121名)

【事務局より】

◇従来、認定「応用心理士」の申請受付けは、随時行なっておりましたが、今年度より年2回の受付けとなりました。これからの受付け期間および認定証の発送の予定は下記のとおりです。お知り合いの会員にお勧めくださいますようお願い申し上げます。

記

申請受付期間	平成10年 9月～10月末日
審査結果通知	平成10年11月下旬
認定料納入日	平成10年12月下旬まで
認定証の送付	平成11年 1月下旬

◇認定「応用心理士」の資格申請をしようとする方は、すでにお送りしてあります、資格申請書類（様式1～3）をご使用ください。

なお、お持ちでない方は応用心理士事務局までご請求ください。

この際、正会員である旨を明記し、送料（200円分切手）をお送りください。

申請資料請求先

※〒161-8556 東京都新宿区下落合1-7-7

富士短期大学 応用心理学研究室内 応用心理士事務局